

着工前・地業

ここでの監理者の心構え

いよいよ着工となるが、その前に地鎮祭の手配などがある。さらに、仮設工事を終えていないと、工事ができない、または近隣に迷惑を掛けることになる。地盤改良工事が必要な場合と不要な場合があるが、必要なときは杭の位置や高さは、事前に検討し正確に打合わせしておく必要がある。

工事名	工期	年 月 日 ()
	監理責任者	

項目	ポイント	✓ チェック項目
地鎮祭	準備と役割把握 写真①～③	<input type="checkbox"/> 建築主に地鎮祭を実施する意向があるか <input type="checkbox"/> お神酒や塩、米、海の幸、山の幸など神前に供える物を誰が準備するか <input type="checkbox"/> 神主の送迎が必要か、砂や注連縄の準備を誰が行うか <input type="checkbox"/> 雨天時に対策を詳細に検討 (テントやシートを誰が用意し、誰が張るのか) <input type="checkbox"/> 出席者の名前を正確に把握して、神主さんに伝えておく
仮設設備	設備関係の確認 写真④～⑥	<input type="checkbox"/> 工事の邪魔にならないような位置に仮設水道・仮設電気・仮設トイレ・そのほか必要な設備が設置されているか
地縄張り	位置の確認 写真⑦～⑦b	<input type="checkbox"/> 隣地境界を基準に建物の配置を決める 建築主にも説明し、確認してもらうと良い <input type="checkbox"/> 斜線制限の影響を受ける場合は、正確に作業が進められているかを特に注意して確認する <input type="checkbox"/> ポイントとなる距離を確認する
水盛・遣り方	位置と高さの確認 写真⑩	<input type="checkbox"/> ベンチマークを決める(マンホールの蓋などが基準となる) <input type="checkbox"/> ベンチマークをもとに設計 GL を設定する <input type="checkbox"/> 設計 GL をもとに基礎天端の高さを設定する <input type="checkbox"/> 基礎立上りの位置を正確に決める (基礎立上りの中心と通り心の一致を確認) <input type="checkbox"/> X方向、Y方向、対角線も測って、平行四辺形になっていないことを確認する
地盤改良工事	位置、高さ、径 写真⑧～⑩	<input type="checkbox"/> 杭の位置と高さを事前に打合せし、図面で提出しておく <input type="checkbox"/> 基礎伏図と照らして合わせて、杭の配置が正しいかを確認する <input type="checkbox"/> 工事が終わったら、径や高さ、位置、杭頭の処理を確認する (所定の高さより高いと杭頭のはつりが生じ、基礎に影響が出る)
根伐り	深さと床面確認 写真⑪～⑪c	<input type="checkbox"/> 根切り底の深さと転圧を確認する <input type="checkbox"/> 外部フーチング部分(基礎)やその他の部位の幅、根切り幅を確認する
砕石	厚さ、転圧 写真⑫～⑫b	<input type="checkbox"/> ランマーによる転圧が十分に行われているか <input type="checkbox"/> 砕石面が十分に締め固められているか <input type="checkbox"/> 目潰し・天端均しは十分に行われているか

